

## CERAMICS OKAYAMA

12  
2018

## 古代屋根瓦の微構造

瓦の種類：寺社用 屋根瓦（推定）  
 出土場所：備前市伊部：医王山東麓  
 時代：平安時代



出土品外観

写真出典  
備前市教育委員会写真出典  
岡谷学校 (Wikipedia)

（弊所予測）  
 焼成温度：約900℃  
 （弊所計測）  
 見掛気孔率：28%

走査電子顕微鏡像

## CONTENTS

|  |   |
|--|---|
| 研究紹介   | 2 |
| 「 $Al_4Si_4$ の高温反応におよぼす粒子形態<br>および雰囲気の影響」        |   |
| 技術レポート   | 4 |
| 「岡山セラミックスセンターにおける各種分析手法」<br>「熱伝導率測定（レーザーフラッシュ法）」 |   |
| 設置機器紹介   | 6 |
| 「熱力学計算システム FactSage」                             |   |
| 発表紹介   | 7 |
| 行事案内   | 7 |
| 書籍紹介   | 8 |

○ KAYAMA ■ ■ ■ ■  
 C CERAMICS ■ ■ ■ ■  
 CENTER ■ ■ ■ ■ ■

岡山セラミックスセンター